

【別紙5】設計 BIM データ説明資料

官庁営繕事業の設計業務において、「実施設計図書（一般図等）の作成」を指定項目として設定し、かつ、設計 BIM データを成果品として設定した場合、以下に示す内容を解説した「設計 BIM データ説明資料」の作成を求めている。本資料は、営繕 BIM モデルについて指定項目に加え、推奨項目の内容も含めて作成したものである。なお、個別の設計業務においては、必ずしもこれに従う必要はない。

1. BIM モデルと連動しない箇所等

分野	BIM を用いて作成した図面の名称	BIM モデルと連動しない箇所	CAD による図面修正箇所
総合	仕上表	共通事項の表内の記載事項	—
	求積図	小数点以下の処理 小数点以下の処理後の計算表 (表計算ソフトで算定後に結果を画像貼り付け)	—
	配置図	道路の線形と道路幅員 建物入口等の部分的な場所を示す文字情報	—
	平面図	ピット名称 サイン記号(壁面へのサインオブジェクト入力無し) 水勾配、屋上伸縮目地	—
	立面図	外壁や各部の仕様表記	—
	断面図	ピット名称	—
	建具表	共通事項の表内の記載事項	—
	天井伏図*	開口位置（設備 BIM モデルとは連動していない）	—
構造	各階床梁伏図	注記	—
	軸組図	注記、柱の現場溶接継手位置	—
	断面リスト	注記、（要領図）	—
電気設備	電力設備配線図 (幹線)	配線 インフラ供給ルート	—
	受変電設備配置図 及び配線図	配線	—
	発電設備配置図	配線	—
機械設備	空気調和設備平面図	末端部ダクト、ダンパー 器具	—
	給排水衛生設備平面図	末端部配管 器具 インフラ供給ルート	—

※：推奨項目で作成することとした図面

2. モデリング・入カールール

項目	記載内容
基準点	配置基準点： 1-A 通り交点 敷地基準点：敷地北東コーナー 建物基準点：敷地南西コーナーより 1 通り：9,000mm A 通り：3,000mm 高さ方向基準点：1FL=0 建物方向：グローバル座標（デフォルト設定） 南側敷地境界線を X 方向とする
リンクファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・総合：営繕 BIM モデル_A ・構造：営繕 BIM モデル_S ・設備：営繕 BIM モデル_EM_指定項目※¹ ※電気設備・機械設備
作業分担の設定	(総合) <ul style="list-style-type: none"> ・レベル通り芯 ・設備リンクモデル
グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・1-4 階、男子便所等の衛生器具レイアウト
ビュー構成・命名規則	(総合) <ul style="list-style-type: none"> ・ビュー構成 A_S2_建築：基本設計図書 A_S4_建築：実施設計図書 <ul style="list-style-type: none"> A000_概要、A100_一般図、A200_詳細図、A300_部分詳細図、 A400_建具 B_行政協議及び申請 C_条件 <ul style="list-style-type: none"> C0_企画書、C1_計画性能 D_法令 <ul style="list-style-type: none"> D1_法令チェック E_内外観 <ul style="list-style-type: none"> E1_外観、E2_内観 F_干渉 <ul style="list-style-type: none"> F1_3D、F2_2D (構造) <ul style="list-style-type: none"> ・ビュー構成 断面リスト 構造伏図 軸組図 (設備) <ul style="list-style-type: none"> ・ビュー構成※² C_共通 <ul style="list-style-type: none"> 20_干渉 E_電気設備 <ul style="list-style-type: none"> 45_幹線設備 M_機械設備 <ul style="list-style-type: none"> 50_空調配管、60_空調ダクト、70_衛生配管
オブジェクトタイプ・命名規則	<ul style="list-style-type: none"> ・新規作成したファミリーは、ファミリー名の先頭に「営_」を付している。 ・建具のタイプ名：建具種別および建具番号に対応 ・壁のタイプ名：平面図(実施設計)に記載の壁符号に対応
線種	(総合) <ul style="list-style-type: none"> ・線種名等の情報を持っていない単なる線による加筆は行っていない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・配置図：法規_延焼線 ・立面図：営繕 BIM_打継目地、営繕 BIM_誘発目地
ハッチング種類	<p>(総合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハッチングは、配置図の建物と植栽のみ。 (計画建物、植栽、インターロッキング、コンクリート舗装) ・色分け図はカラースキームを用いている。 <p>(構造)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏図の床上がり下がり、軸組図のラップルコンクリートにハッチングを使用している。 ・構造図の色塗りはカラースキームを用いている。 <p>(設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色分け図はカラースキームを用いている。
切断プロファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・特に使用箇所なし。
その他モデル作成のルール	<p>(総合) パースビューの設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外観、エントランスホール、代表的な事務室のアイレベルパースビューを設定 <p>(総合) (設備) 干渉確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合、構造、設備 BIM 重ね合わせのビューを作成

※1 設備分野の指定項目と推奨項目に対応した「営繕 BIM モデル_EM_指定項目+推奨項目」も、総合、構造のBIMモデルにリンクをかけている。

※2 「営繕 BIM モデル_EM_指定項目+推奨項目」では、ここに記載の内容のほか、以下のビューを設定している。

A_建築

20_条件

C_共通

32_機器プロット、36_ガラリー登録